

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公表番号】特表2010-538374(P2010-538374A)

【公表日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2010-523185(P2010-523185)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 F 17/27 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 210 A

G 06 F 17/27 Z

G 06 F 17/30 350 C

G 06 F 17/30 170 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月26日(2011.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

同一指示解決メカニズムを統合する方法であって、  
テキストの一部を取り出すステップと、  
前記テキストの一部の中において同一指示を識別するステップと、  
前記テキストの一部から事実を抽出するステップと、  
前記識別した同一指示に基づいて、同一指示的意味を含むように、前記事実を拡張する  
ステップと、  
を含む、方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法において、前記同一指示を識別するステップは、統語解析からの情  
報を組み込む、方法。

【請求項3】

請求項2記載の方法であって、更に、前記統語解析からの情報をキャッシュするステッ  
プを含む、方法。

【請求項4】

請求項1から3のいずれかに記載の方法において、前記同一指示を識別するステップは  
、意味マッピングからの情報を組み込む、方法。

【請求項5】

請求項1から4のいずれかに記載の方法において、前記同一指示を識別するステップは  
、曖昧な同一指示を識別することを含む、方法。

【請求項6】

請求項1から5のいずれかに記載の方法であって、更に、前記テキストの一部において  
曖昧さを識別するステップを含む、方法。

【請求項7】

請求項6記載の方法であって、更に、前記識別した曖昧さに基づいて、曖昧な意味を含

むように前記事実を拡張するステップを含む、方法。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれかに記載の方法であって、更に、前記拡張した事實を、情報取り出しをサポートするように動作可能なインデックスに格納するステップを含む、方法。

【請求項 9】

請求項 8 記載の方法であって、更に、検索問い合わせに応答して、前記インデックスから前記拡張した事實を取り出すステップを含む、方法。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれかに記載の方法であって、更に、前記テキストの一部において識別した同一指示に注釈を付けるステップを含む、方法。

【請求項 11】

コンピューター実行可能命令が格納されたコンピューター記憶媒体であって、前記コンピューター実行可能命令は、コンピューターによって実行されると、該コンピューターに

、  
テキストの一部を取り出させ、  
前記テキストの一部の中において同一指示を識別させ、  
前記テキストの一部から事實を抽出させ、  
前記識別した同一指示に基づいて、同一指示的意味を含むように、前記事実を拡張させる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 12】

請求項 1 1 記載のコンピューター記憶媒体において、前記同一指示を識別することは、統語解析からの情報を組み込む、コンピューター記憶媒体。

【請求項 13】

請求項 1 1 または 1 2 に記載のコンピューター記憶媒体において、前記同一指示を識別することは、意味マッピングからの情報を組み込む、コンピューター記憶媒体。

【請求項 14】

請求項 1 1 から 1 3 のいずれかに記載のコンピューター記憶媒体において、前記同一指示を識別することは、曖昧な同一指示を識別することを含む、コンピューター記憶媒体。

【請求項 15】

請求項 1 1 から 1 4 のいずれかに記載のコンピューター記憶媒体であって、更に、前記コンピューターに、前記テキストの一部において曖昧さを識別させる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 16】

請求項 1 5 記載のコンピューター記憶媒体であって、更に、前記コンピューターに、前記識別した曖昧さに基づいて、曖昧な意味を含むように前記事実を拡張させる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 17】

請求項 1 1 から 1 6 のいずれかに記載のコンピューター記憶媒体であって、更に、前記コンピューターに、前記拡張した事實を、情報取り出しをサポートするように動作可能なインデックスに格納させる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 18】

請求項 1 7 記載のコンピューター記憶媒体であって、更に、前記コンピューターに、検索問い合わせに応答して、前記インデックスから前記拡張した事實を取り出させる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 19】

請求項 1 1 から 1 8 のいずれかに記載のコンピューター記憶媒体であって、更に、前記コンピューターに、前記テキストの一部における識別した同一指示に注釈を付けさせる、コンピューター記憶媒体。

【請求項 20】

同一指示解決メカニズムを統合する方法であって、

テキストの一部を取り出すステップと、  
前記テキストの一部の中において同一指示を識別するステップと、  
前記テキストの一部の中において曖昧さを識別するステップと、  
前記テキストの一部から事実を抽出するステップと、  
前記識別した同一指示に基づいて、同一指示的意味を含むように、前記事実を拡張する  
ステップと、  
情報取り出しをサポートするように動作可能なインデックスに、前記拡張した事実を格  
納するステップと、  
検索問い合わせに応答して、前記インデックスから前記拡張した事実を取り出すステップ  
と、  
を含む、方法。